

高圧業務用電力Ⅰ

(選択供給条件)

平成28年4月1日 実施

九州電力株式会社

高 圧 業 務 用 電 力 I

目 次

1	適 用	1
2	契 約 種 別	1
3	選 択 供 給 条 件 の 変 更	1
4	契 約 期 間	1
5	季 節 区 分, 休 日 平 日 区 分 お よ び 時 間 帯 区 分	2
6	業 務 用 電 力 I	3
7	業 務 用 臨 時 電 力 I	5
8	業 務 用 自 家 発 補 給 電 力 I	7
附 則		10
別 表		13

1 適 用

この選択供給条件は、標準供給条件の業務用電力の適用範囲に該当し、高圧で電気の供給を受けるお客さまで、当社との協議が整った場合に適用いたします。

2 契 約 種 別

契約種別は、次のとおりといたします。

(1) 業務用電力 I

イ 業務用電力 A-I

ロ 業務用季時別電力 A-I

ハ 業務用休日エコノミー電力 A-I

(2) 業務用臨時電力 I

(3) 業務用自家発補給電力 I

3 選 択 供 給 条 件 の 変 更

(1) 当社は、契約期間中であっても、この選択供給条件を変更することがあります。この場合には、お客さまとの電気料金その他の供給条件は、変更後の選択供給条件によります。

なお、この変更を実施する場合は、当社は、変更内容についてお客さまにお知らせいたします。

(2) お客さまは、(1)に定めるこの選択供給条件の変更に異議がある場合は、契約期間中であってもこの選択供給条件による契約を将来に向かって解約することができます。

4 契 約 期 間

(1) 契約期間は、業務用臨時電力 I の場合を除き、料金適用開始の日（需給契約の変更にかかる料金適用開始の日を含みます。）以降 1 年目の日

までといたします。

- (2) 契約期間満了の日の1か月前までにお客さままたは当社から異議の申し出がない場合は、お客さまの契約期間をさらに1年間延伸するものとし、以後もこの例によるものといたします。この場合、当社は、契約期間についてお客さまにお知らせいたします。
- (3) 業務用臨時電力Ⅰの契約期間は、料金適用開始の日から、あらかじめ定めた契約使用期間の満了の日までといたします。
- (4) 契約期間満了に先だって、原則として標準供給条件またはこの選択供給条件以外の選択供給条件に需給契約を変更することはできません。

5 季節区分、休日平日区分および時間帯区分

- (1) 季節区分は、次のとおりといたします。

イ 夏 季

毎年7月1日から9月30日までの期間をいいます。

ロ そ の 他 季

毎年10月1日から翌年の6月30日までの期間をいいます。

- (2) 休日平日区分は、次のとおりといたします。

イ 休 日

別表1（休日）に定める日をいいます。

ロ 平 日

休日以外の日をいいます。

- (3) 時間帯区分は、次のとおりといたします。

イ ピーク時間

夏季の毎日午後1時から午後4時までの時間をいいます。ただし、別表2（休日等）に定める日の該当する時間を除きます。

ロ 昼間時間

毎日午前8時から午後10時までの時間をいいます。ただし、ピーク

時間および別表 2（休日等）に定める日の該当する時間を除きます。

ハ 夜 間 時 間

ピーク時間および昼間時間以外の時間をいいます。

6 業 務 用 電 力 I

(1) 適 用 範 囲

標準供給条件の業務用電力の適用範囲に該当し、高圧で電気の供給を受けるお客さまで、当社との協議が整った場合に適用いたします。

(2) 契 約 電 力

契約電力は、標準供給条件の業務用電力に準じて定めます。

(3) 料 金

料金は、基本料金、電力量料金および標準供給条件別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、基本料金は、ロによって力率割引または割増しをする場合は、力率割引または割増しをしたものといたします。また、電力量料金は、標準供給条件において別に定める料金表【燃料費調整】 3（燃料費調整額の差引きまたは加算）により燃料費調整額を差し引いたものまたは加えたものといたします。

イ 基本料金および電力量料金

基本料金および電力量料金は、別に定める高圧業務用電力 I 料金表のとおりといたします。ただし、まったく電気を使用しない場合（(5)ニの予備電力によって電気を使用した場合を除きます。）の基本料金は、半額といたします。

ロ 力率割引および割増し

力率割引および割増しは、標準供給条件の業務用電力に準ずるものといたします。

(4) 使用電力量の計量

使用電力量の計量は、標準供給条件22（使用電力量等の計量）に準ずるものといたします。

なお、業務用季特別電力A－Iの使用電力量の計量は、原則として各時間帯別に、業務用休日エコノミー電力A－Iの使用電力量の計量は、原則として休日平日別に行ないます。

(5) そ の 他

イ 業務用電力Iまたはこの選択供給条件以外の選択供給条件から標準供給条件に変更された後1年に満たないお客さまについては、業務用電力Iを適用いたしません。また、標準供給条件またはこの選択供給条件以外の選択供給条件から業務用電力Iの契約種別に需給契約を変更された後1年に満たないお客さまについては、当該契約種別以外の業務用電力Iの契約種別を適用いたしません。

ロ 業務用電力Iの各契約種別からその他の業務用電力Iの契約種別に需給契約を変更された後1年に満たないお客さまについては、当該契約種別以外の業務用電力Iの契約種別を適用いたしません。

ハ 標準供給条件の業務用自家発補給電力とあわせて電気の供給を受ける場合の基準の電力は、業務用自家発補給電力に準ずるものといたします。

なお、業務用季特別電力A－Iまたは業務用休日エコノミー電力A－Iとあわせて業務用自家発補給電力を契約されるお客さまの基準の電力は、それぞれ各時間帯別または休日平日別に定めるものといたします。

ニ お客さまが希望される場合は、標準供給条件の業務用電力に準じ、標準供給条件の予備電力を契約することができます。ただし、この場合の予備電力の基本料金および電力量料金は、次のとおりといたします。

(イ) 基 本 料 金

基本料金は、標準供給条件の予備電力に定めるものといたします。

(ロ) 電力量料金

電力量料金は、その1月の使用電力量につき、常時供給分の該当料金を適用いたします。

なお、電力量料金は、常時供給分の電力量料金とあわせて算定いたします。

ホ お客さまが契約電力を新たに設定し、または増加された後、1年に満たないで需給契約が消滅する場合または契約電力を減少しようとする場合は、標準供給条件44（需給開始後の需給契約の消滅または変更にもなう料金および工事費の精算）に準じて精算いたします。

この場合、標準供給条件44（需給開始後の需給契約の消滅または変更にもなう料金および工事費の精算）にいう臨時電力は、この選択供給条件の業務用臨時電力Ⅰといたします。

なお、各時間帯別または休日平日別の使用電力量は、業務用臨時電力Ⅰを適用する部分の契約電力とそれ以外の契約電力の比であん分したものといたします。

ヘ その他の事項については、特に定めのある場合を除き、標準供給条件に準ずるものといたします。

7 業務用臨時電力Ⅰ

(1) 適用範囲

標準供給条件の臨時電力の適用範囲に該当し、高圧で電気の供給を受けて、かつ、業務用電力の適用範囲に適合するお客さまで、当社との協議が整った場合に適用いたします。

(2) 契約電力

契約電力は、標準供給条件の臨時電力に準じて定めます。

(3) 料金

料金は、基本料金、電力量料金および標準供給条件別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、基本料金は、ハによって力率割引または割増しをする場合は、力率割引または割増しをしたものといたします。また、電力量料金は、標準供給条件において別に定める料金表【燃料費調整】3（燃料費調整額の差引きまたは加算）により燃料費調整額を差し引いたものまたは加えたものといたします。

イ 基本料金

基本料金は、業務用電力A-Iの該当料金の20パーセントを割増ししたものを適用いたします。ただし、まったく電気を使用しない場合（予備電力によって電気を使用した場合を除きます。）の基本料金は、業務用電力A-Iの該当料金の半額に20パーセントを割増ししたものを適用いたします。

ロ 電力量料金

電力量料金は、別に定める高圧業務用電力I料金表のとおりといたします。

ハ 力率割引および割増し

力率割引および割増しは、標準供給条件の臨時電力に準ずるものといたします。

(4) その他

イ 当社は、原則として供給設備を常置いたしません。

ロ 契約使用期間満了後さらに継続して使用することを希望される場合で、契約使用期間満了の日の翌日から新たに定める契約使用期間満了の日までが1年未満となるときは、業務用臨時電力Iを適用いたします。

ハ 標準供給条件の臨時電力の適用を受けるお客さまは、業務用臨時電力Iに需給契約を変更できません。

ニ その他の事項については、とくに定めのある場合を除き、標準供給条件の臨時電力に準ずるものといたします。

8 業務用自家発補給電力 I

(1) 適用範囲

標準供給条件の業務用自家発補給電力の適用範囲に該当し、高圧で電気の供給を受けて、かつ、業務用電力の適用範囲に適合するお客さまで、当社との協議が整った場合に適用いたします。

(2) 契約電力

契約電力は、標準供給条件の業務用自家発補給電力に準じて定めます。

(3) 料金

料金は、基本料金、電力量料金および標準供給条件別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、基本料金は、ロによって力率割引または割増しをする場合は、力率割引または割増しをしたものといたします。また、電力量料金は、標準供給条件において別に定める料金表【燃料費調整】3（燃料費調整額の差引きまたは加算）により燃料費調整額を差し引いたものまたは加えたものといたします。

イ 基本料金および電力量料金

基本料金および電力量料金は、別に定める高圧業務用電力 I 料金表のとおりといたします。

ロ 力率割引および割増し

力率割引および割増しは、標準供給条件の業務用自家発補給電力に準ずるものといたします。

(4) 常時供給分と同一計量される場合の使用電力量

イ 使用電力量は、業務用自家発補給電力 I の供給時間中に計量された使用電力量から、基準の電力に業務用自家発補給電力 I の供給時間を

乗じてえた値を差し引いた値といたします。

なお、この場合の基準の電力は、原則として次のいずれかを基準として決定するものといたします。この場合、いずれを基準とするかはあらかじめ負荷の実情に応じてお客さまと当社との協議によって定めておくものとし、業務用自家発補給電力Ⅰの使用のつど選択することはできません。

また、常時供給分の使用電力量の計量を各時間帯別に計量している場合の基準の電力は、各時間帯別に、休日平日別に計量している場合の基準の電力は、休日平日別に定めるものといたします。

(イ) 業務用自家発補給電力Ⅰの使用の前月または前年同月における常時供給分の平均電力

(ロ) 業務用自家発補給電力Ⅰの使用の前3月間における常時供給分の平均電力

(ハ) 業務用自家発補給電力Ⅰの使用の前3日間における常時供給分の平均電力

ロ 業務用自家発補給電力Ⅰの継続した使用期間を通算して業務用自家発補給電力Ⅰの使用電力量を算定することが不相当と認められる場合は、業務用自家発補給電力Ⅰの供給時間中の各時間ごとに使用電力量から基準の電力にその時間を乗じてえた値を差し引いた値の合計を業務用自家発補給電力Ⅰの使用電力量といたします。

ハ 使用電力量の区分

業務用自家発補給電力Ⅰの使用電力量は、原則として業務用自家発補給電力Ⅰの最大需要電力に業務用自家発補給電力Ⅰの使用時間を乗じてえた値をこえないものといたします。

(5) そ の 他

イ 定期検査および定期補修は、できる限り夏期をさけて実施していただくものとし、毎年度当初にあらかじめその実施の時期を定めて当社

へ文書により通知していただきます。

なお、その実施の時期を変更される場合には、その1月前までに当社に通知していただきます。

- ロ 当社は、必要に応じてお客さまから電気の需給に関する記録および発電設備の運転に関する記録を提出していただきます。
- ハ 業務用自家発補給電力Ⅰから標準供給条件の業務用自家発補給電力に需給契約を変更された後1年に満たないお客さまについては、業務用自家発補給電力Ⅰを適用いたしません。
- ニ 業務用自家発補給電力Ⅰとあわせて、選択供給条件の負荷率別契約の適用を受けることはできません。
- ホ その他の事項については、とくに定めのある場合を除き、標準供給条件の業務用自家発補給電力に準ずるものといたします。

附 則

1 実 施 期 日

この選択供給条件は、平成28年4月1日から実施いたします。

2 蓄熱調整契約をあわせて契約される場合の特別措置

(1) 適 用 範 囲

6（業務用電力Ⅰ）として電気の供給を受け、蓄熱槽を有する負荷等の蓄熱式運転（以下「蓄熱運転」といいます。）により、(2)に定める昼間時間から夜間時間への負荷移行が可能なお客さまで、当社との協議が整った場合に、当分の間、適用いたします。

(2) 時 間 帯 区 分

イ 昼 間 時 間

毎日午前8時から午後10時までの時間をいいます。

ロ 夜 間 時 間

昼間時間以外の時間をいいます。

(3) 料 金

各月の料金は、6（業務用電力Ⅰ）(3)によって算定された金額から(4)によって算定された金額（以下「蓄熱割引額」といいます。）を差し引いたものといたします。

なお、お客さまと当社との協議によって、蓄熱割引額を算定する期間を定めることがあります。

(4) 蓄 熱 割 引 額

イ 業務用電力A－Ⅰとして電気の供給を受ける場合

$$\text{蓄熱割引額} = \text{その1月の蓄熱電力量} \times \left[\text{業務用電力A－Ⅰの夏季料金またはその他季料金} - \text{(5)の蓄熱単価} \right]$$

この場合、夏季の蓄熱電力量には、業務用電力A-Iの夏季料金を、その他季の蓄熱電力量には、業務用電力A-Iのその他季料金をそれぞれ適用いたします。

ロ 業務用季時別電力A-Iとして電気の供給を受ける場合

$$\text{蓄熱割引額} = \frac{\text{その1月の蓄熱電力量}}{\text{蓄熱電力量}} \times \left[\begin{array}{l} \text{業務用季時別電力A-I} \\ \text{の夜間時間における電力量料金} \end{array} - \begin{array}{l} \text{(5)} \\ \text{の蓄熱単価} \end{array} \right]$$

ハ 業務用休日エコノミー電力A-Iとして電気の供給を受ける場合

$$\text{蓄熱割引額} = \frac{\text{その1月の蓄熱電力量}}{\text{蓄熱電力量}} \times \left[\begin{array}{l} \text{業務用休日エコノミー電力A-I} \\ \text{の夏季もしくはその他季休日料金} \\ \text{または夏季もしくはその他季平日料金} \end{array} - \begin{array}{l} \text{(5)} \\ \text{の蓄熱単価} \end{array} \right]$$

この場合、夏季休日の蓄熱電力量には夏季休日料金を、夏季平日の蓄熱電力量には夏季平日料金を、その他季休日の蓄熱電力量にはその他季休日料金を、その他季平日の蓄熱電力量にはその他季平日料金をそれぞれ適用いたします。

なお、その1月に夏季およびその他季の蓄熱電力量がともに含まれる場合には、その1月の夏季およびその他季の蓄熱電力量は、その1月の夏季およびその他季の使用電力量の比であん分してえた値といたします。また、その1月に休日および平日の蓄熱電力量がともに含まれる場合には、その1月の休日および平日の蓄熱電力量は、その1月の休日および平日の使用電力量の比であん分してえた値といたします。

(5) 蓄熱単価

蓄熱単価は、別に定める高圧業務用電力I料金表のとおりといたします。

- (6) 蓄熱運転により夜間時間に最大需要電力が発生する場合は、選択供給条件の蓄熱調整契約に準ずるものといたします。ただし、蓄熱調整契約7（蓄熱運転により夜間時間に最大需要電力が発生する場合の取扱い）(4)の割引単価については、別に定める高圧業務用電力I料金表のとおりといたします。

(7) その他の事項については，選択供給条件の蓄熱調整契約に準ずるものといたします。

別 表

1 休 日

この選択供給条件において、休日とは、次の日をいいます。

土曜日

日曜日

「国民の祝日に関する法律」に規定する休日

1月2日

1月3日

4月30日

5月1日

5月2日

12月30日

12月31日

2 休 日 等

この選択供給条件において、休日等とは、次の日をいいます。

日曜日

「国民の祝日に関する法律」に規定する休日

1月2日

1月3日

4月30日

5月1日

5月2日

12月30日

12月31日